

1 情報発信事業

◆PR動画の作成、配信

概要：久留里線のドローン映像や画像を編集した30秒のPR動画を作成した。
令和3年4月以降、駅構内のディスプレイや沿線市のデジタルサイネージなどへの配信により、久留里線のPRに取り組む。

配信場所：・木更津駅ほか、千葉支社管内の駅構内ディスプレイ（JR）
・室町ちばぎん三井ビル内デジタルサイネージ（中央区日本橋）
・木更津駅バスロータリー、海ほたる、観光案内所、各公民館設置のデジタルサイネージ（木更津市）
・袖ヶ浦駅・長浦駅自由通路デジタルサイネージ（袖ヶ浦市）
・FARM COURT袖ヶ浦内（袖ヶ浦市）
・君津市役所1階デジタルサイネージ（君津市）など

2 沿線住民向け利用促進事業

◆久留里線乗り方教室の実施

概要：令和2年12月20日（日）に、沿線3市の小学4年生及び保護者（12組24名）を対象とした久留里線乗り方教室を開催した。座学講習や木更津駅構内の見学、木更津駅・東清川駅間の乗車体験をしてもらうことで、参加した児童や保護者の久留里線への愛着の醸成を図った。



評価：木更津駅構内のみどりの窓口や改札窓口、乗車券券売機などを見学したほか、切符の購入方法や改札口の通り方などを学習した。

また、実際に久留里線に乗車して、無人駅である東清川駅での降車時の切符の受渡しや、同駅で乗車する際の乗車駅証明書の発券などを体験した。参加者からは「初めて久留里線に乗車した。」「思い出に残る体験ができた。」という声があり、参加者への久留里線の愛着の醸成が図られた。

3 観光客向け利用促進事業

◆久留里線「菜久留トレイン」利用客に向けたおもてなし

概要：令和2年10月31日（土）及び11月21日（土）に運行された久留里線「菜久留トレイン」の乗客（計27名）に対し、久留里駅前でお出迎えイベントを実施し、観光情報の発信や地域特産品等の提供により、沿線地域のPRを図った。



評価：観光情報紙の配布や地域特産品を提供するとともに、口頭で観光地や特産品取扱店などを説明することによって、沿線地域の魅力を発信した。

また、沿線市マスコットキャラクターによるお出迎えを行い、乗客と写真を撮るなどして沿線市の認知度向上に努め、再来訪に向けたPRを図ることができた。

4 沿線地域振興事業

◆沿線地域のニーズ調査

概要：久留里線の利用促進及び沿線地域の活性化のため、

効果的な施策を行うにあたってのニーズ調査を令和2年10月から令和3年3月まで行った。沿線地域の教育施設（久留里カトリック幼稚園、木更津市立富来田中学校、木更津工業高等専門学校）で行ったワークショップや、久留里線車内及び駅周辺施設等での街頭インタビュー等で聞き取りした意見は、壁新聞にまとめて、久留里線車内や公共施設等で掲載し、沿線住民へのフィードバックを行っている。



評価：コロナの影響は受けたものの、久留里線利用者、沿線住民や事業者等延べ340名にヒアリングを実施した。ヒアリングしたニーズから「運転本数の増加」「IC乗車券対応」「二次交通の充実」が挙げられたほか、「木更津駅等での待ち時間の充実」「利用者や地域住民を巻き込んだコミュニティの醸成」など、令和3年度につながる有益な意見が得られた。